

落合病院

しんちくいてん

新病院新築移転

創業の使命を新たな使命につなぎます

落合病院の歴史は、今から84年前の昭和12年6月1日、真庭郡落合町垂水251番地に神原病院落合分院が設立されたことに始まります。初代分院長は井口與志子です。その時の神原病院院長榊原亨先生が落合病院五〇周年記念誌の中で落合分院設立経緯を回顧されています。

「井口さん自身も私に『私の郷里福渡の奥に落合という町がある。津山、鳥取、福渡から大分遠く、外科の恩恵を余り多く受けられない人々がいる。私は今日まで学んだ最先端の進歩した外科の医療をこれらの人々にお分けしたいと思う』と言いだされた。男の医

師でさえ、なかなか到達できない外科の極意を極めたこの若い女性外科医師の力強い決心に勇気づけられた。そこで私は外科神原病院の分院を落合に建設するこ

とに決心した。(以下略) 落合病院創設者となる與志子は、帝国女子医学専門学校を卒業後、神原病院(岡山市)で外科医の研鑽を積んでおり、当時の落合町

長と町議会が、昭和9年の大水害をはじめ度重なる災害や外科疾患の対応に苦慮され、外科医の派遣要請を度々神原病院に陳情される姿に遭遇していました。こうして生まれた落合病院は、『医療をとおして地域社会へ奉仕する』の精神で地域の医療に組み現在に至っています。



昭和12年 開設当時



昭和28年の当院



昭和32年の当院



初代理事長 井口 與志子

落合病院は、本年6月1日に創業の地、落合垂水から上市瀬に移転いたします。落合垂水での思いは、新しい病院に引継ぎます。たくさんの思い出をありがとうございます。

新病院でもよろしくお願いいたします。

医療法人社団 井口会
事務局長 安東 正典



昭和37年



本館玄関(昭和36年築) 現整形外科外来あたり



本館全景 現正面玄関側より



2病棟3病棟が囲む裏庭 現合併処理槽

昭和12年	6月1日	旧落合町垂水251に神原病院落合分院を開設
昭和15年	6月1日	外科落合医院と改称 院長井口與志子就任
昭和17年	9月20日	外科落合病院と改称
昭和26年	4月	湯原分院開設
昭和29年	12月	湯原分院閉鎖
昭和32年	8月1日	医療法人井口会設立
昭和33年	10月	内科を併設
昭和35年	10月	病棟を新築
昭和36年	12月	診療管理棟新築 耳鼻咽喉科増設
昭和37年	1月	産婦人科増設
昭和38年	10月	整形外科増設
昭和40年	8月	小児科及び眼科増設
昭和40年	8月7日	総合病院認可
昭和41年	12月	皮膚科増設
昭和42年	2月	救急病院告示
昭和42年	4月	精神科・神経科向陽台病院開設
昭和46年	6月	泌尿器科増設
昭和47年	3月	特定医療法人認可
昭和48年	5月	社会福祉法人檜山荘設立
昭和51年	8月	人工透析開始
平成1年	1月	訪問看護開始
平成8年	1月	生活習慣病予防検診施設指定
平成9年	1月	岡山県災害拠点病院指定
平成11年	11月	居宅介護支援事業所指定
平成12年	4月	介護療養型医療施設開設
平成15年	3月	ヘリポート竣工
平成16年	6月	オーダリングシステム導入
平成17年	3月	協力型臨床研修病院指定
	11月	NST稼働施設認定 禁煙推進モデル医療機関認定
平成18年	3月	日本医療機能評価機構認定
平成19年	3月	人間ドック・健診施設機能評価認定
	12月	岡山県肝炎専門医療機関認定
平成21年	1月	産科医療補償責任保険制度加入 分娩機関
	7月	総合支援センター設置
平成23年	12月	ヘルパーステーション開設
平成24年	4月	みどり園拡張
平成31年	3月	電子カルテシステム導入